

B、會社の儲蓄計に依りては、平均月収七拾七圓なりと事實六拾圓僅取る人は數名しかないです、何かの御間違ひじやないでせうか？

A、生意氣な事を云ふな、それで喰へなければ辭職して氷屋でもやれ、氷屋なら拾圓もあれば出来る、氷屋をやれ、俺でも土方をやったり三圓や四圓位取る事譯ない事じや【顔を窓外に向け椅子の上で腕を返り返る】

B、貴方は住民諸君の事はお考へになりませんか？
A、沿線住民の足を奪ふ事位はすこしも痛痒も感じとらん、時にはやつて見る方が返つてい、だろ、批判なんかとは以ての外だ、俺は今に小山まで七錢にし、たいと思つて居た【顔付益々險悪になる】

「用心棒専務の側にダニの如くにくつ、く、支配人庶務課長、青課長、馬課長各々憂愁の色現はる、此のあたり用心棒コッ／＼と歩き廻はる、小刻みの赤靴の音々イビストのタイブライターを打つ肉の響き交換嬢の可憐な聲す、此の時階下の本社裏門前に白米三十俵高く積まる會員一聲に氣勢を上ぐ、時折怒號す

B、然らば絶対に我々の嘆願は容れられない譯ですな、已を得なければ争議に形式を變へて要求するかも知れませんが争議調停も出来て居る事は御承知と思ひます【皆々コウ奮の色を表す】

A、何が何だ!!!【椅子から立ち上り机を強く打つ】馬鹿野郎争議調停があつたつてそれが何の役に立つか社會局の奴等に録な事一つ出来るか【怒氣溢れ眼は血走つてくる】

B、そう申しますと貴方は國家の機關を無視してお出になる譯ですな【最早堪えきれぬように皆立上る】

子供等支部旗を振立て、自治會萬歳を叫ぶ階上、階下窓より腰辨諸君顔を覗き、
A、國家機關とは何ぞや大體考へて見ろイ郡長や町長警察の奴等は調停に這入るけれども只金を貪りに來る計りじや、しかも警察署長あたりが今迄でやつて來た事を見給へ全部が炊出とか何とか名前を付けて金を取つてるじやないかそんな奴等に調停をして貰ふ必要もないしそれ程巻録もしちよらん、お前等が來る前、新聞記者が二人程面會に來たが、そんな奴等に會ふ必要がないから追返してやつたのじや【散々惡罵を並べてさも胸がすつきりした様に一段聲を張上げて笑ふ】

B、我々は三月も待つたのです、余り可哀相じやあないですか、若し貴方に血と涙が御座いましたらば【怒を抑へて嘆願する様に】

A、何がお前等が可哀相じや二月位の内には何とか考へ良いように規定を作つてやる、お前等が外の重役にくら話をしたつて駄目じや此會社を左右する全權は俺の考へ一つにあるのじやから文句を云はずに食ふ様にして食つて働け

此の時時計が四時を打つ俄に思出した様に支配人に何事がサ、ヤク

B、それでは致方がありません之で失禮致します

A、あゝ歸るか余り輕擧な事をするな自治會の支部長位は俺が作つてやる、こんな親切な専務が外の會社にゐるか頭を冷靜にして仕事をやれ明後日は社員大部分を連れて富士登山をやつて英氣を養ふ考へじや、お前達も時々富士にも登つて見ろ

馬鹿野郎今日食ふ事の出来ない者が富士登山そんな事は夢にも出来るものかと云ふ考へが一樣に委員の頭に浮ぶ、やがて荒々しき足音と共に階下に消えて行く、

【靜かに幕】

我等は、個人の意見でありしかも正氣の沙汰でない専務の暴言に輕擧する者ではない、しかし賢明なる沿線住民諸君よ、我等は無理解なる會社當局に對し最後の一人まで徹底的に戦ふ事を天下に聲明す

市電自治會本部 目蒲東横支部爭議團